

地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2022年度
寄付先事業例
富山県



富山県立大学ビジネスパーソン・スキルアップ 支援事業

富山県立大学では、社会人のスキルアップや企業ニーズの高い分野の知識を体系的に学ぶ社会人向けの「レディメイド型講座」を開講している。令和4年度は、金属の加工・設計技術やがん看護の実践知に関する講座等を実施した。また、企業が抱える個別・具体の課題に対応した「カスタムメイド型講座」を企業が希望する日時・場所で実施しており、いずれも好評を得ている

寄付先事業例のイメージ



レディメイド型講座



カスタムメイド型講座

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

